

令和5年度 第2回市町村教育委員会学校教育指導主管部課長会議

- **2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業について**

2025 年日本国際博覧会児童・生徒招待事業

1. 事業目的

大阪の児童・生徒が、未来社会の革新的な技術やサービスを直接体験することによって、将来に向けた夢と希望を感じることができるよう、万博会場に無料で招待する。これらを通じて、未来の大阪の持続的な発展の担い手の育成に繋げる。

<無料招待の対象者>

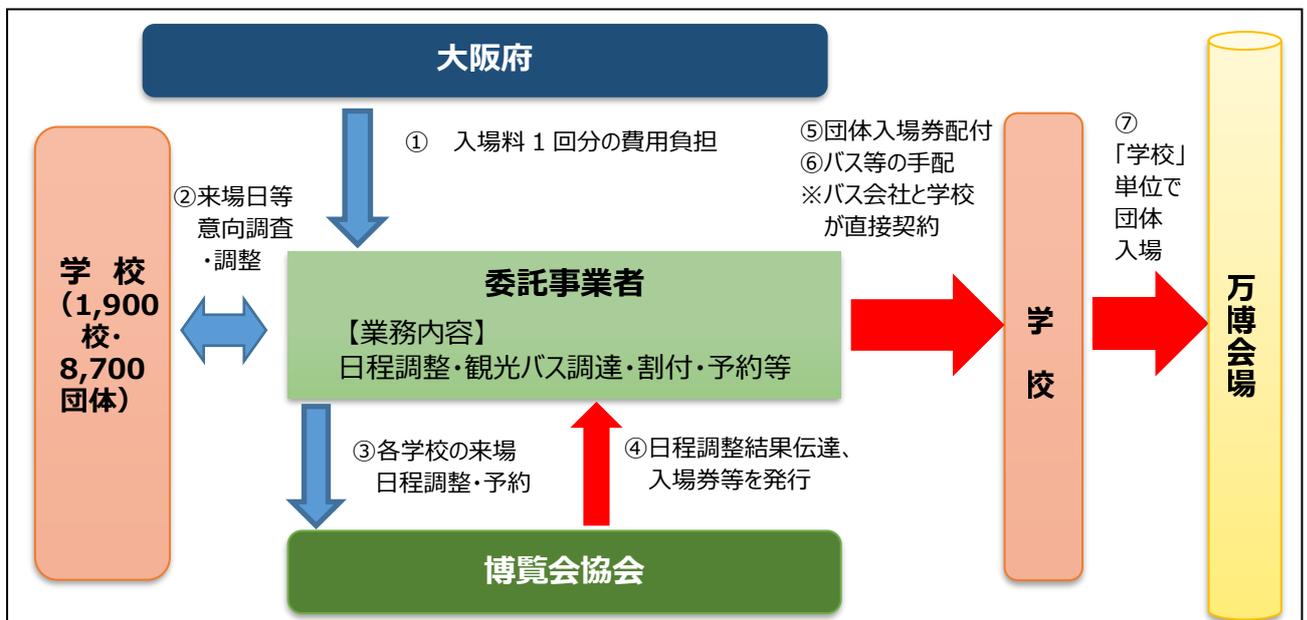
4歳以上の大阪の子ども（3歳以下は入場料無料）

- ・ 府内在住の4・5歳児
- ・ 府内の小・中・高校等（国公立学校含む）に在学する者
- ・ （府内在住）府外の学校への通学者や高校等に在学しない者

2. 事業内容

府内の小・中・高等学校等に通う児童・生徒を「学校」単位で無料招待

家庭環境にとらわれることなく、多くの児童・生徒が来場できる機会を提供し、事前学習も含め、より多くの学びの機会を確保する。



3. スケジュール

令和6年3月

“ 4月～6月頃

“ 遅くとも秋頃まで

令和7年4月13日～10月13日

市町村・各学校向け来場日時等の申し込み方法等説明

各学校へ来場希望日・観光バス利用等意向調査

来場日時等決定

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催・各学校入場

府内の子ども万博会場への無料招待 QA

■対象者について

1. 引率教員の入場料について

A 引率教員の入場料については無料と博覧会協会から聞いています。対象となる人数については博覧会協会に確認をしております。

2. 何らかの理由で、学校単位での万博無料招待に参加できない生徒の入場券は、どのような取扱いになるのか。

A 何らかの理由により学校単位での無料招待に参加できない生徒については、「個別」の無料招待としての扱いとなります。「個別」の無料招待とした生徒の手続きについては、今後、詳細が決まり次第お知らせします。

■スケジュールについて

3. 入場日時の申し込み時期、手法、項目、パビリオンの予約等についてのスケジュールは？

A 入場日時の申し込み等については、教育庁が委託する事業者が一括して実施する予定です。申し込みの時期については、令和6年4月からの開始を予定しています。その際、申し込んでいただく主な内容は、来場希望日時、交通手段（バス場合は、バスの手配・駐車場・乗降場の確保が発生）、人数（概数）などを予定しています。各学校においては、申し込みの時期までにご希望を固めておいていただきますようお願いいたします。

なお、申し込み開始の前に、具体的な申し込み事項や方法について、各学校への説明会を開催する予定をしております。

パビリオン予約等の詳細については、今後、詳細が分かり次第お知らせします。

■観光バス関連

4. 観光バスの利用は、希望すれば確保してもらえるのか。

A 万博開会中は、国内外からの観光客の増加や修学旅行、万博関連事業（シャトルバス・パーク&ライド）等の影響により、観光バスの手配が非常に困難な状況となることが予想されています。より多くの観光バスを確保できるように努めてまいります。必要とされるバスの台数が確保できなかった場合には、学校種等、一定の優先順位のもと配車させていただくこととなります。

観光バスの手配の希望がかなわなかった場合には、他の交通手段の検討や日程の変更などの対応をお願いすることになるため、ご理解ご協力をいただきますようどうぞお願いします。

6. 観光バス手配は、日程調整等を行う業者が一括して行う予定とのことだが、従前から付き合いのある旅行業者等がある場合は、個別に手配を行ってもよいか。

A 全く支障はございません。観光バスの手配が困難な状況が予想されることから、各学校で手配が可能な場合はそちらを優先していただきたく考えております。なお、駐車場・乗降場の確保が必要となりますので、教育庁で委託している事業者に申し込みをしてください。

7. バス借上げにかかる費用については、負担してもらえるのか。

A 教育庁においてバスの借り上げに係る費用負担を行う予定はございません。

■その他

8. 下見は可能か。いつ頃になるか。

A 万博会期中に添乗員を含めて 3 名まで無料で下見を行っていただけることを想定していると聞いています。

9. 食事の場所はあるのか。広さはどのくらいか。

A 屋根付きのお弁当広場が整備されると聞いていますが、具体的な広さや収容人数については博覧会協会にて検討中です。今後、詳細が分かり次第お知らせします。

10. バリアフリー対応について

A 博覧会協会において、すべての来場者にとって、より利用しやすい会場を実現するため、障がい当事者や学識経験者等の意見や、Tokyo2020 大会の事例を参考に、ユニバーサルデザインガイドラインを策定しています。パビリオン出展者に対して車いすの利用を想定した施設設計や点字ブロックの設置、わかりやすい案内板表示などを義務付け、すべての来場者が障がいの有無にかかわらず快適に過ごせる会場づくりを行っているとしています。

※QA については、今後も引き続き更新してまいります。学校単位での無料招待について、ご質問等ございましたら、以下のメールアドレスにご連絡をいただきますようよろしくお願いいたします。

■送付先 大阪・関西万博子どもの無料招待（教育庁）用メールアドレス

kyoiku-banpakushotai@gbox.pref.osaka.lg.jp